

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 06-060024
 (43)Date of publication of application : 04.03.1994

(51)Int.Cl. G06F 15/00
 G06F 13/00
 G06F 15/16

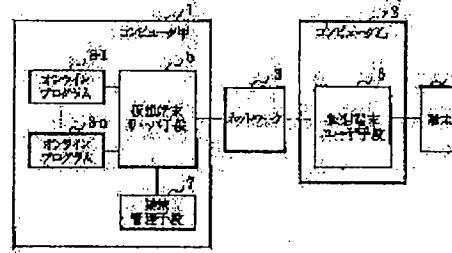
(21)Application number : 04-214814 (71)Applicant : NEC CORP
 (22)Date of filing : 12.08.1992 (72)Inventor : GESHI MASAYUKI

(54) VIRTUAL TERMINAL CONNECTION CONTROL SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To perform connection control over the best virtual terminal for a system by controlling the connection with connection information in the virtual terminal server means of one computer at the time of a connection from the terminal of the other computer when an on-line program on the former computer is utilized.

CONSTITUTION: The user of the terminal 4 of a computer B2 actuates a virtual terminal user means 6 so as to utilize on-line programs 8-1 to 8-n on a computer A1. The virtual terminal user means 6 makes a communication with the virtual terminal server means 5 on the computer A1. The virtual terminal server means 5 passes the network address of the computer B2 connected through a network 3 and a connection request message inputted from the terminal 4 to a connection control means 7 as the connection information. The connection control means 7 which receives the connection information determines one of the on-line programs 8-1 to 8-n, gathers account information, and decides whether or not the connection is permitted by using the information.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 26.09.1996

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 06.04.1999

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-60024

(43)公開日 平成6年(1994)3月4日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	府内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F 15/00	3 1 0 D	7459-5L		
13/00	3 5 4 A	7368-5B		
15/16	4 0 0 D	9190-5L		

審査請求 未請求 請求項の数6(全6頁)

(21)出願番号	特願平4-214814	(71)出願人	000004237 日本電気株式会社 東京都港区芝五丁目7番1号
(22)出願日	平成4年(1992)8月12日	(72)発明者	下司 昌幸 東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式会社内
		(74)代理人	弁理士 京本 直樹 (外2名)

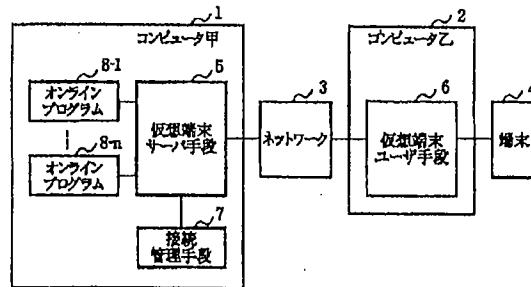
(54)【発明の名称】 仮想端末接続管理方式

(57)【要約】

【目的】 仮想端末機能を用いて、コンピュータに接続してくる端末の接続管理を行う。

【構成】 仮想端末サーバ手段5は、他のコンピュータ乙2からの接続時に、接続時の情報を接続管理手段7に渡す。接続管理手段7は、渡された情報により、接続許可確認、アカウント採取、オンラインプログラム8-1, ~8-nの選択などを行う。

【効果】 ユーザサイトに最も適した接続管理機能を定義することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータ甲と乙とがネットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コンピュータ乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報を接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理を行うことを特徴とする仮想端末接続管理方式。

【請求項2】 コンピュータ甲とコンピュータ乙とがネットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コンピュータ乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報として前記コンピュータ乙のネットワークアドレスと必要であれば前記端末からの接続要求メッセージとを接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理として前記端末を接続すべきオンラインプログラムを決定し、前記仮想端末サーバ手段に指示することを特徴とする仮想端末接続管理方式。

【請求項3】 コンピュータ甲とコンピュータ乙とがネットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コンピュータ乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報として前記コンピュータ乙のネットワークアドレスを接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理としてアカウント情報を採取することを特徴とする仮想端末接続管理方式。

【請求項4】 コンピュータ甲とコンピュータ乙とがネットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コンピュータ乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報として前記コンピュータ乙のネットワークアドレスを接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理として前記端末からの接続許可の決定をし、前記仮想端末サーバ手段に指示することを特徴とする仮想端末接続管理方式。

【請求項5】 コンピュータ甲とコンピュータ乙とがネ

ットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コンピュータ乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報として前記コンピュータ乙のネットワークアドレスを接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理として前記端末からの接続許可の決定をし、前記仮想端末サーバ手段に指示するが、このときに、ネットワークアドレスと接続許可時間との対応からなる接続許可時間管理表から接続許可を決定することを特徴とする仮想端末接続管理方式。

【請求項6】 コンピュータ甲とコンピュータ乙とがネットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コンピュータ乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報として前記コンピュータ乙のネットワークアドレスを接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理として前記端末からの接続許可の決定をし、前記仮想端末サーバ手段に指示するが、このときにネットワークアドレスと最大同時接続許可数との対応からなる接続許可数管理表から接続許可を決定することを特徴とする仮想端末接続管理方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、仮想端末接続管理方式に関し、特に、仮想端末機能を利用して一つのコンピュータから、他のコンピュータを利用する場合の仮想端末接続管理方式に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来の仮想端末接続管理方式は、固定の接続管理をしているか、各オンラインプログラムで独自の管理をしているかの何れかの方法を採用していた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上述した従来の仮想端末接続管理方式は、各システムに最適な接続管理を選択して構成することができないという欠点を有している。

【0004】

【課題を解決するための手段】 第1の発明の仮想端末接続管理方式は、コンピュータ甲とコンピュータ乙とがネットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コン

50

ンピュータ乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報を接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理を行うことにより構成されている。

【0005】また、第2の発明の仮想端末接続管理方式は、コンピュータ甲とコンピュータ乙とがネットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コンピュータ乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報として前記コンピュータ乙のネットワークアドレスと必要であれば前記端末から接続要求メッセージとを接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理として前記端末を接続すべきオンラインプログラムを決定し、前記仮想端末サーバ手段に指示することにより構成されている。

【0006】一方、第3の発明の仮想端末接続管理方式は、コンピュータ甲とコンピュータ乙とがネットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コンピュータ乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報として前記コンピュータ乙のネットワークアドレスを接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理として前記端末を接続すべきオンラインプログラムを決定し、前記仮想端末サーバ手段に指示することにより構成されている。

【0007】他方、第4の発明の仮想端末接続管理方式は、コンピュータ甲とコンピュータ乙とがネットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コンピュータ乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報として前記コンピュータ乙のネットワークアドレスを接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理として前記端末からの接続許可の決定をし、前記仮想端末サーバ手段に指示することにより構成されている。

【0008】次に、第5の発明の仮想端末接続管理方式は、コンピュータ甲とコンピュータ乙とがネットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コンピュータ

乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報として前記コンピュータ乙のネットワークアドレスを接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理として前記端末からの接続許可の決定をし、前記仮想端末サーバ手段に指示するが、このときにネットワークアドレスと接続許可時間との対応からなる接続許可時間管理表から接続許可を決定することにより構成されている。

【0009】さらに、第6の発明の仮想端末接続管理方式は、コンピュータ甲とコンピュータ乙とがネットワークを通して接続している構成の仮想端末接続管理方式において、前記コンピュータ乙の端末が前記コンピュータ乙上の仮想端末ユーザ手段と前記コンピュータ甲上の仮想端末サーバ手段とにより、前記コンピュータ甲上のオンラインプログラムを利用する場合に、前記コンピュータ乙の前記端末からの接続時に、前記仮想端末サーバ手段が接続情報として前記コンピュータ乙のネットワークアドレスを接続管理手段に渡し、前記接続管理手段で前記接続情報により接続の管理として前記端末からの接続許可の決定をし、前記仮想端末サーバ手段に指示するが、このときにネットワークアドレスと最大同時接続許可数との対応からなる接続許可数管理表から接続許可を決定することにより構成されている。

【0010】

【実施例】次に、本発明の実施例について図面を参照して説明する。図1は、本発明の仮想端末接続管理方式の一実施例を表すブロック図である。図1に示すように、1はコンピュータ甲、2はコンピュータ乙、3はコンピュータ甲1とコンピュータ乙2とを接続しているネットワーク、4はコンピュータ乙2の端末、5は他のコンピュータ乙2からコンピュータ甲1上のオンラインプログラム8-1を利用可能にする機能を持って接続時に接続情報を接続管理手段7に渡す仮想端末サーバ手段、6は他のコンピュータ甲1上のオンラインプログラム8-1、～8-nを利用可能にする機能を持つ仮想端末ユーザ手段、7は仮想端末サーバ手段5から受けた接続情報により接続管理を行う接続管理手段、8-1、～8-nはコンピュータ甲1上のオンラインプログラムである。

【0011】また、コンピュータ乙2の端末4の利用者は、コンピュータ甲1上のオンラインプログラム8-1、～8-nを利用するために仮想端末ユーザ手段6を起動する。仮想端末ユーザ手段6は、ネットワーク3を通して、コンピュータ甲1上の仮想端末サーバ手段5と通信する。仮想端末サーバ手段5は、接続情報として、ネットワーク3を通して接続してきたコンピュータ乙2のネットワークアドレスと接続後に端末4から入力した接続要求メッセージなどを接続管理手段7に渡す。接続情報を受け付けた接続管理手段7は、これらの情報から、オンラインプログラム8-1、～8-nの一つの決定、アカウント情報の採取、接続許可判定などの処理を

行う。

【0012】図2は、接続情報がコンピュータ乙2のネットワークアドレスと接続時に端末4から入力した接続要求メッセージとからなる場合で、接続管理手段7が利用されるべきオンラインプログラム8-iの指定を仮想端末サーバ5に通知する一例を表わす説明図である。図2に示すように、ここでは、仮想端末サーバ手段5は、接続情報としてコンピュータ乙2のネットワークアドレスと接続時に端末4から入力した接続要求メッセージとを接続管理手段7に渡す。接続管理手段7は、これらの情報を解析して、利用すべきオンラインプログラム8-iを決定し、仮想端末サーバ手段5に通知する。仮想端末サーバ手段5は、通知されたオンラインプログラム8-iに接続し、端末4との間で仮想端末機能を提供する。

【0013】図3は、接続情報がコンピュータ乙2のネットワークアドレスで、接続管理手段7が接続情報をアカウントファイル9に格納する一例を表わす説明図である。図3に示すように、9は、コンピュータ甲1に接続してきたコンピュータのネットワークアドレスを格納するアカウントファイルである。ここでは、接続情報としてコンピュータ乙2のネットワークアドレスが、仮想端末サーバ手段5から接続管理手段7に渡される。そして、接続管理手段7は、ネットワークアドレスと接続時間などの情報をアカウントファイル9に格納する。

【0014】図4は、接続情報がコンピュータ乙2のネットワークアドレスで、接続管理手段7が接続許可時間管理表10から接続を許可するか否かの指定を仮想端末サーバ手段5に返す一例を表わす説明図である。図4に示すように、10は、ネットワークアドレスと接続可能時間情報との対からなる接続許可時間管理表である。ここでは、接続情報としてコンピュータ乙2のネットワークアドレスが、仮想端末サーバ手段5から接続管理手段7に渡される。そして、接続管理手段7は、ネットワークアドレスと現在の時間とを接続許可時間管理表10に照合して、接続を許可するか否かを決定し、その結果を仮想端末サーバ手段5に通知する。

【0015】図5は、接続情報がコンピュータ乙2のネットワークアドレスで、接続管理手段7が接続許可数管

*理表11から接続を許可するか否かの指定を仮想端末サーバ手段5に返す一例を表わす説明図である。図5に示すように、11はネットワークアドレスとそのネットワークアドレスのコンピュータから同時に接続を許可する仮想端末数との対からなる接続許可数管理表である。ここでは、接続情報としてコンピュータ乙2のネットワークアドレスが、仮想端末サーバ手段5から接続管理手段7に渡される。そして、接続管理手段7は、渡されたネットワークアドレスと同じネットワークアドレスを持つコンピュータからの現在の接続数を接続許可数管理表11に照合して、接続を許可するか否かを決定し、その結果を仮想端末サーバ手段5に通知する。

【0016】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の仮想端末接続管理方式は、システムに最適な仮想端末の接続管理を実現させることができるという効果を有している。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の仮想端末接続管理方式の一実施例を表わすブロック図である。

20 【図2】接続管理手段7がオンラインプログラム8-iの指定を行う一例を表わす説明図である。

【図3】接続管理手段7がアカウント情報の採取を行う一例を表わす説明図である。

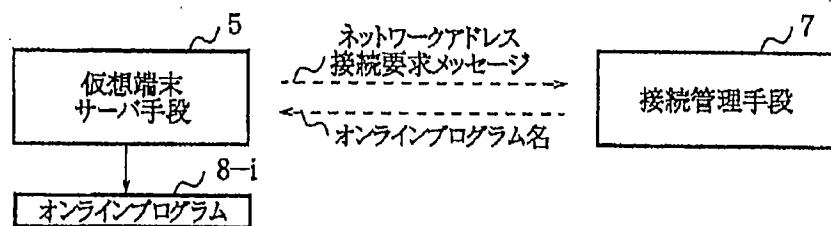
【図4】接続管理手段7が接続許可時間管理表10により、接続許可判定を行う一例を表す説明図である。

【図5】接続管理手段7が接続許可数管理表11により、接続許可判定を行う一例を表わす説明図である。

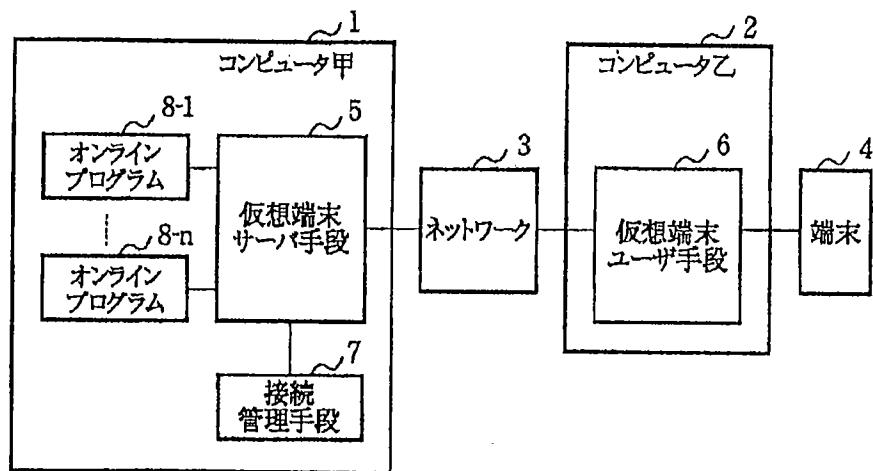
【符号の説明】

1	コンピュータ甲
30 2	コンピュータ乙
3	ネットワーク
4	端末
5	仮想端末サーバ手段
6	仮想端末ユーザ手段
7	接続管理手段
8-i	オンラインプログラム
9	アカウントファイル
10	接続許可時間管理表
11	接続許可数管理表

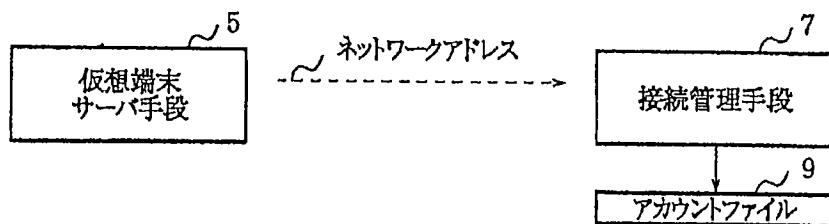
【図2】



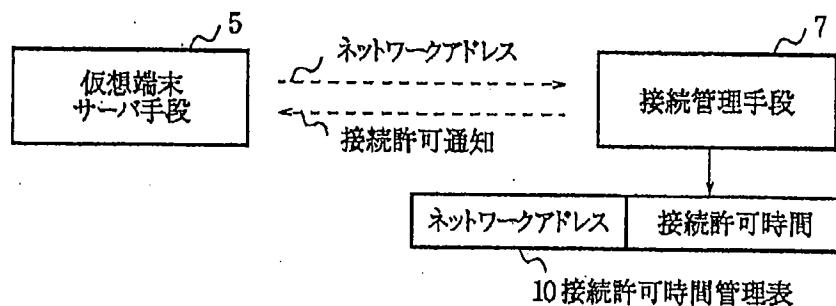
【図1】



【図3】



【図4】



[図5]

